

ほけんだより



こども未来局 保育・子育て推進部

令和7年7月1日 土渕保育園

暑い季節がやってきました。梅雨明け直後の気温の高い日は、体が暑さに慣れていないため熱中症に注意が必要です。水分補給や体調管理に気をつけましょう。暑いからと室内ばかりで過ごさずに、涼しい時間帯には短時間の外遊びをするなど、暑さに負けない体づくりを心がけましょう。

夏に多い感染症



咽頭結膜熱(プール熱)

原因:アデノウイルスによる飛沫・接触感染。 目やにや便からうつることもある。

症状:39℃前後の発熱とのどの痛みがあり、 目のかゆみや痛み、充血、涙など結膜炎

の症状が出るのが特徴です。

★感染力が強いため、症状がなくなり2日経過するまでは登園停止になり、登園には医師の許可書が必要となります。

流行性角結膜炎(はやり目)

原因:アデノウイルスの接触・飛沫感染。

症状: 瞼の腫れや異物感、痛み、充血、目やに や発熱、下痢を伴うこともある。

★感染力が強く、プールだけでなくタオルの 共有や手指の接触によっても感染する。 登園停止となり、登園には医師の許可書が

必要となります。

手足口病

原因: コクサッキーウイルスやエンテロウイルスによる飛沫感染。

症状: 熱や手のひらや足の裏、 口の中に小さな 水ほうや発しんができる。

★3~5日で症状が軽快するが、まれに髄膜炎 などの合併症をおこすことがあるので、頭痛 やおう吐を伴う熱が続くときは、すぐに受診 しましょう。

ヘルパンギーナ

原因: コクサッキーウイルスなどの飛沫感染。 症状: 高熱、のどの痛みが特徴です。のどに 水ほうや潰瘍ができて痛みがひどく、 水分もとれなくなることもある。

★のどの痛みは熱が下がってからも続くことがある。熱やのどの痛みがあるうちは安静

に過ごしましょう。





6月 土渕保育園では・・・

溶連菌感染症 1件

感染性胃腸炎(嘔吐や下痢) 10件

これから夏の感染症の流行期となります。 急に気温が高くなり、体調を崩すと感染症に かかりやすくなります。栄養や休養を、しっ かりとりましょう。

川崎市では水痘(水ぼうそう)や百日咳の 患者報告数も増加しているため、予防接種を 受けましょう。 6月10日の歯科健診では、小林歯科医師より「子どもの頃から、かかりつけ歯科医を持つようにするとよいでしょう。」と、お話がありました。予防歯科が大切です。

子どもの水の事故を防ぎましょう

- ★プール、海水浴、川遊びなどでは安全を優先しましょう。
- ★行動に注意し、水のそばでは子どもから決して目を離さ ないようにしましょう。
- ★応急手当法、AEDの使い方などを知っておきましょう。

イラスト出典:メイト・クリエイティブ